



SMC がミソラコネクトと業務提携契約を締結

～ ミソラコネクトが提供するフル MVNO 基盤を活用した通信サービスの取扱いを開始 ～

システム開発やクラウド開発などを手掛ける株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:倉林 聡子、以下「アプリックス」)は、子会社のスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:鳥越 洋輔、以下「SMC」)が、株式会社ミソラコネクト(本社:東京都文京区、代表取締役社長:森田 暢達、代表取締役:高橋 範、以下「ミソラコネクト」)とモバイル通信事業における業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本提携により、SMC はミソラコネクトが提供するフル MVNO 基盤を活用した通信サービスの取扱いを開始します。さらに、本提携の第一弾として、訪日外国人や国内での短期利用を想定したプリペイド eSIM サービスを両社で共同展開します。SMC およびアプリックスグループが持つ販売網や IoT 分野における知見と、ミソラコネクトが有するフル MVNO としての通信基盤を組み合わせ、通信サービスの提供領域拡大を目指します。なお、本提携については現時点では業績への影響は軽微であると見込んでおりますが、今後株主様をはじめステークホルダーの皆様にお知らせすべき事項が発生した場合は、適宜公表してまいります。

■背景

ミソラコネクトと SMC は、これまでも通信サービスの提供を通じて取引関係を築いてきました。また、SMC の親会社であるアプリックスは、ミソラコネクトの親会社である株式会社ソラコムが運営する IoT 事業者向けパートナープログラム「SORACOM パートナースペース(SPS)」の認定済ソリューションパートナーとして、IoT 分野におけるサービス・システム開発の実績を有しています。

こうした既存の関係をさらに発展させ、ミソラコネクトが持つフル MVNO としての通信基盤と、SMC およびアプリックスグループの販売網・事業開発力を掛け合わせることで、新たな通信サービスの創出と提供領域の拡大を図ることとしました。

その第一弾として両社が着目したのが、プリペイド eSIM 市場です。

2025 年の訪日外客数は 4,268 万 3,600 人となり、前年比 15.8%増で過去最高を更新しました。また、訪日外国人旅行消費額も 9 兆 4,549 億円となり、過去最高を記録しています(※1・※2)。

訪日旅行者の増加に伴い、日本滞在中の通信手段への需要も拡大しています。また国内においても、出張やイベント、短期間の業務利用など、必要な期間だけ柔軟に通信回線を利用したいニーズがあります。

両社はこうした需要に対し、物理 SIM の受け取りを必要とせず、対応端末であればオンラインで通信環境を利用開始できる eSIM の特長を生かしたサービスを共同で展開してまいります。

※1 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数(2025 年 12 月推計値)」2026 年 1 月 21 日発表

※2 観光庁「インバウンド消費動向調査 2025 年暦年(確報)」2026 年 3 月 31 日発表

■業務提携の内容

1. フル MVNO 回線の取扱い開始

SMC は、ミソラコネクトが提供するフル MVNO 基盤を活用した通信サービスの取扱いを開始します。SMC の既存の通信サービスにミソラコネクトのサービスを加えることで、通信容量や利用期間、利用用途など、お客様のさまざまなニーズに対応できるサービスラインアップの拡充を図ります。

2. プリペイド eSIM サービスの共同展開

本提携の第一弾として、訪日外国人の旅行需要および国内における短期利用需要に向けたプリペイド eSIM サービスを共同展開します。

両社でサービスを企画するとともに、販売チャネルや利用シーンに応じた専用プランの開発を進め、アプリックスグループの営業パートナー網や提携企業などを通じて提供してまいります。

3. 通信サービスの相互供給

両社がそれぞれ保有する通信サービスや販売チャネルを相互に活用し、お客様の用途や要件に応じて適切な通信サービスを提案・提供できる体制を構築します。それぞれのサービスラインアップや顧客基盤を補完することで、これまで単独では対応が難しかった案件や市場への展開も目指します。

4. IoT・M2M 領域における協業

アプリックスグループは、組込み・エッジデバイスからクラウドまで、IoT 分野におけるシステム・サービス開発の実績を有しています。今後は、こうした技術・開発力とミソラコネクトの通信サービスを組み合わせ、IoT・M2M 機器の開発やサービスへの通信組込みなど、プリペイド eSIM 以外の領域についても協業の可能性を検討してまいります。

■両社の役割

会社	主な役割
ミソラコネクト	通信回線、eSIM その他の通信サービスの供給／通信サービス基盤・プラットフォームの運用／サービスおよび技術面に関する支援
SMC	サービスの企画／販路開拓／代理店ネットワークや提携企業を通じた販売・拡販／申込受付・顧客対応などの一次窓口

■アプリックスグループとしてのシナジー

本提携は、SMC のみならず、アプリックスグループとして一体で推進してまいります。

アプリックスグループが有する「開発」「通信」「販売・BPO」の各基盤を組み合わせた「つくる×つなぐ×届ける」というグループの強みと、ミソラコネクトのフル MVNO としての通信基盤を掛け合わせることで、プリペイド eSIM をはじめとする通信サービスの普及拡大と、IoT・M2M 領域における新たなサービスの創出に取り組みます。

■今後の見通し

両社は本提携を通じ、互いの通信サービス、技術、販売網を組み合わせることで、それぞれが単独ではアプローチしにくかった市場や顧客へのサービス提供を進めてまいります。

第一弾となるプリペイド eSIM の共同展開を皮切りに、法人向けモバイル通信や IoT・M2M など幅広い領域へ協業を拡大し、多様化する通信ニーズに応えるサービスの創出を目指します。

以上

■本件に関するお問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは、下記窓口までお願いいたします。

- ・会社名: スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社
担当部署: ソリューション営業部
- ・E-Mail: smc-hanbaisuishin@smart-mobile.net

■株式会社ミソラコネクトについて

- ・代表者: 代表取締役社長 森田 暢達、代表取締役 高橋 範
- ・本社: 東京都文京区後楽2-6-1 住友不動産飯田橋ファーストタワー
- ・事業概要: 企業やプリペイドコース、大容量通信からIoT向け低容量通信まで総合的な無線通信サービスを提供
- ・出資比率: 株式会社ソラコム: 51%、丸紅I-DIGIOホールディングス株式会社: 49%
- ・ウェブサイト: <https://misora-connect.com/>

■スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社について

- ・代表者: 代表取締役社長 鳥越 洋輔
- ・本社: 東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイヤゲート池袋
- ・事業概要: 電気通信事業法に定める電気通信事業／情報処理サービス業ならびに情報提供サービス業／MVNO事業
- ・出資比率: 株式会社アプリックス: 100%

■株式会社アプリックスについて

アプリックスグループは、「テクノロジーの力でワクワクの共有と価値創造」を経営理念に掲げ、ICTと最新テクノロジーの融合による豊かな生活体験の創出を目指しています。組込み&エッジからクラウドまでワンストップで開発できるシステム開発サービスをはじめ、MVNO・光プロバイダーなどの通信サービス、車両運行管理サービス「AORINO」、リテールメディアプラットフォーム「BRIDGE AD」など多様なサービスを提供しています。

- ・アプリックスのウェブサイト: <https://www.aplix.co.jp/>
- ・お問い合わせ先: <https://www.aplix.co.jp/inquiry/>

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。